



朝のっこ



地域のために自分ができることは？ 11/6(月)「地域語り合い」



学校だよりや一斉メールでもお知らせした、「地域語り合い」が11月6日に開催されました。

生徒、保護者、教員に加え、東北公益文科大、自治振興会、朝日庁舎の方々の総勢約130名が参加しました。KCTウィークリーでも放送されていますので、実際の様子等については、KCTをご覧くださいと思います。

5~6人のグループで、「朝日のよいところ」「将来、こうだったらいいな朝日」というテーマについて話し合った後、他のグループの話し合いの記録を見て回り、最後に「自分が地域のためにできること、やってみたいこと」について考えてもらいました。以下、一部紹介します。

《生徒》

- ・朝日に興味を持ってもらえるような動画をつくる。
- ・ゴミ拾い
- ・地域の行事に積極的に参加する。
- ・地域の人とコミュニケーションをとる。
- ・海外の方が住める建物をつくる。
- ・会社をつくる。
- ・すごい人になる。
- ・学校を残したい。
- ・朝日に住み続ける
- ・将来、もし他の所に住んだら、朝日に友達を連れて遊びに来る。
- ・もっと明るくするためにあいさつする。
- ・朝日の伝統や歴史、よいところを都心の人に宣伝する。
- ・病院をつくってもらって働く。
- ・朝日の伝統的な行事や食べ物を守っていく。
- ・田畑の仕事や除雪を手伝う。

《地域にお住まいの方》

- ・朝日全体で運動会をやれたらいいと思う。
- ・24年6月まで面白い魅力的な仕事をつくる!
- ・地域の人たちを結びつける。つなげていく。
- ・空き家を利用して移住者を増やせないか…。
- ・地域の人の交流の機会を増やす。
- ・四季を感じられるトレッキングコースの整備
- ・放課後に子ども達が集まれるコミュニティサロンのようなものを提供できたら…。

《地域外にお住まいの方》

- ・朝日地域の行事に積極的に参加する。
- ・中学生の「あったらいいな」を実現する仕事をする。
- ・朝日のおいしいものを食べてインスタで紹介する。
- ・もっと朝日に来たい。
- ・地域の人から朝日の話を聞く。
- ・朝日産のものを買う。
- ・「ぼんぼ」に行く。

「地域語り合い」が終わった後、改めて参加した方に感想等お聞きしました。

- ・いい雰囲気でした。話し合いができてよかった。
- ・地域の未来について、沢山の考えがあった。その考えの中で「未来の朝日にあったらいいな」と思うものも沢山あって楽しかった。朝日のいい所を広められたらいいなと思う。
- ・子供を持って朝日に住む自分が思っていることと、子供達、先生が感じていることの違いや共通点を知ることができて良かった。これまでは朝日の文化を知っていても朝日特有のスローな生活を送れていなかった。今後自分の代となり、地域の人から引き継ぎ、習って朝日の文化を体験しながら守っていきたいと思う。

秋山の中で、これまでずっとモヤモヤしていることがありました。それは、世界規模では人口は増加しているのに、日本では2004年をピークに人口が減り続けています。一方で県内にも人口が増え続けている自治体があります。また、学習発表会の時に見た「Society5.0」の社会の実現が近づいていることを実感している今、自分は「ふるさと」に何を求めるのか、「ふるさと」をどんな形で残していきたいのか、という

問いの答えです。

でも、「地域語り合い」に参加した皆さんの「自分が地域のためにできることは何か、やってみたいこと」を聞いていくうちに、10年後のことも大事だけど、とりあえず、今すぐにでもできることを考えて実行に移すことも大事で、その積み重ねが10年後にもつながっていくんじゃないか、と思うようになりました。

そしてもう一つ、思ったことがあります。

「SDG's」って聞いたことがある（シンボルマークは学校内でも見たことがあると思いますが…）と思いますが、持続可能な世界をつくるために、2030年までに達成しようと世界規模で取り組んでいる目標のこと。会の冒頭で、東北公益文科大学の武田先生から、今日の「語り合い」もSDG'sに示された目標の一つを実現しようとする取り組みなんだ、というお話がありました。

…ということは、私たちはあの時、全世界で目指している目標の一つの実現に間違いなく貢献したんだ！ということ。皆さんにもそんな意識を持ってもらえたらな、と思いました。

祝 柔道部 県新人決勝大会 個人 第2位 庄司さん

祝 税の作文 鶴岡市長賞 入選 佐藤さん

祝 「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動いじめ防止標語 入選 中村さん

祝 女子バレー部 田川地区中学校秋季バレーボール大会 第2位